

7月21日

新規グループ

振動で動くおもちゃ (ブルブルカー) の製作

振動とは何か？どうすると振動がおこるか？などを学習しながら、電動鋸やのこぎり、ハンダ付けの技を生かしながら振動で動くブルブルカーの製作を行いました。

振動とは、物が短い周期で行ったり来たりする往復運動することです。モーターの回転軸に重心のずれたものを付けて回転させるとブルブルと振動がおきます。



ハンダ付けが難しかったけど、だいぶ慣れてきました。ものを作るのはこんなにおもしろいと思ったには初めてでした。



プラスチックをはさむための切り込みは電動鋸で慎重に切っていないと。



振動を起こす消しゴムの穴を真ん中すると、やはりあまり動かない。

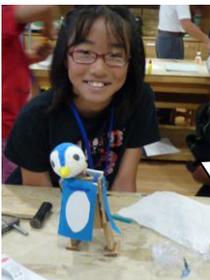


前のプラスチック板は中くらいの角度、後ろの板はほとんど垂直にしたら、速く進みました。後はバランスをとるために、電池ボックスを中心から少しずらしました。



継続2年目 歩く象の改良

継続3年目 ハイブリッドカーの製作、進度確認



ペンギンの頭をつけることを頑張りました。どうしたら頭をつけることができるか考えていたら、先生がストローを持ってきてくれたので、それを使って頭をつけることができました。



発電して、LEDを点灯させるとき、つかなかったのを調べたら足が逆だった。つけかえたらついたが、発電機から変な音がでてきた。ほんとうに電子回路は複雑だった。



歩くときの手の動きを生かして、「けのぼりロボ」になった。歯ブラシとヤスリですべり止めになって、その性能に驚き！うまくいった！

前回に作ったハイブリッドカーを改造した。思ったより難しい。次回までに完成させたい。



次回は競走するので、がんばらないと！



充電・発光ダイオードの配線とハンドルを回すところが大変。配線ではあっていると思っても電気がつかなくなったりして、そのたびにハンドルを回すので指までいたくなりました。でも同じD班の子に助けられました。

商工会議所の方より、「未来の！のりもの！コンクール」に応募してほしいという要望がありました。参加できる子は次の活動日までに作品を提出してください。

発明クラブホームページ：<http://www.t-hatu.jp>

発明クラブ事務局：info@t-hatu.jp

発明クラブだよ

豊橋少年少女発明クラブ 二十四年度

NO. 4

2012

8・12